

(参考様式 5)

事業活用活性化計画目標評価報告書

計画主体名	計画主体コード	計画番号	計画期間	実施期間
栃木県（代表） 那須町	(栃木県) 90000 (那須町) 94072	1	平成 22 年度～ 平成 23 年度	平成 22 年度～ 平成 23 年度
活性化計画の区域				
法師畑地区活性化計画は、栃木県那須郡那須町法師畑地区の受益 37.0ha を計画区域とし、当該地区の水路 L=1,154m を整備することで、農業生産性向上、効率的・安定的な農業経営の確立を図り、農家戸数 17 戸(平成 21 年度現在)を維持することを目標として策定したものである。				

1 事業活用活性化計画目標の達成状況

事業活用活性化計画目標	目標値 A	実績値 B	達成率(%) B/A	備考
定住等の促進に資する農業用排水施設等の機能の確保	37.0 ha	37.0 ha	100%	

(コメント)

計画策定時における目標値に対して 100%達成された。

また、活性化計画の目標である、「当地区の農家戸数の維持」について、平成 24 年 3 月末で那須町における統計調査結果に基づき確認した結果、農家戸数 17 戸と計画時の農家戸数が維持されており、当該水路を整備したことにより農業生産性及び経営意欲の向上が図られ、今後においても地元住民の定住促進に結び付くものと思われる。

2 目標の達成のために実施した各事業の内容と効果

事業メニュー名	事業内容及び事業量		事業実施主体
農業用排水施設	農業用排水施設 L=1,154m		那須町土地改良区
管理主体	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
那須町土地改良区	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年 3 月 26 日
事業の効果			
農業用排水施設の整備を行ったことにより、用水の維持管理労力が節減され農作業の効率化が図られた。			

### 3 総合評価

(コメント)

〔那須町〕

本事業の実施により、農業用排水路維持管理の負担軽減が図られると共に、生産性の向上及び農業従事者の経営意欲の向上、農業者の定住人口の維持に繋がったと考える。

〔栃木県〕

本事業により水路が整備されたことで、農作業の省力化等営農条件が改善され、農業経営の向上が図られた。

### 4 第三者の意見

(コメント)

〔那須町農業委員会 会長 浅川 巖〕

水路整備により水路維持管理の負担軽減、生産性の向上が見られ、農家戸数の維持に一定の効果があったと判断する。そのため、県及び町の評価は妥当である。